

小中学生が書いた力作並ぶ

はっさむ地区センター「新春書き初め展示会」

はっさむ地区センターの「新春書き初め展示会」が1月20日から26日まで、1階ロビーで開催されました。

同センターでは12月14日から1月7日にかけて、発寒北・発寒地区の小中学生から作品を募集。その結果、90点の力作が寄せられました。

応募作品は審査の上、41点に金・銅賞が贈られました。例年は表彰式が行われていましたが、今年度は新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため中止し、作品返却の際に賞状と記念品を渡しまし



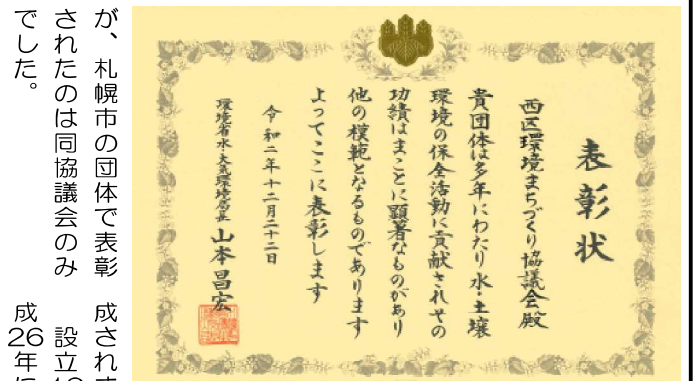
来館者が足を止めて見入る

た。金賞の結果は次の通りです(敬称略)。

【金賞】三国来琉、荒木瑛翔、末澤昌子、丸山亜月、秋場大地、岡崎彩愛、山本琉誠、鍋谷美波、山根桜菜

「水生生物観察会」などの活動評価

西区環境まちづくり協議会に環境省から功労者表彰



西区環境まちづくり協議会は平成16年、区内の町内会、学校、企業、NPO法人、区役所などが集まって、「地球に優しいまちづくりを進めること」を目的として、環境教育活動の促進や環境意識の啓発に貢献したことが評価されたもので、西区民会議の名前で結成されました。

設立10周年を迎えた平成26年には、現在の名前で、札幌市の団体で表彰されたのは同協議会のみでした。

また昨年は、水生生物観察会の内容をまとめたDVDに収録しました。

この受賞は、環境省から功労者表彰として贈られた表彰状。表彰状の伝達式は中止になりました。今回の受賞については、同協議会会長の丸山和男さん(八軒連合町内会会長)は「今後とも協議会を中心に西区が一丸となり、環境に優しいまちづくりを進めてまいります」と話していました。

今回「水・土壌環境保全活動功労者表彰」は、発寒北・発寒地区の小中学生向け「水生生物観察会」などの開催を通じ、環境教育活動の促進や環境意識の啓発に貢献したことが評価されたもので、西区民会議の名前で結成されました。

設立10周年を迎えた平成26年には、現在の名前で、札幌市の団体で表彰されたのは同協議会のみでした。

協力して火災減らそう

西区防火委員会が緊急役員会



西区防火委員会の緊急役員会が先月7日、はっさむ地区センターで開催された。委員と西消防団・消防署の職員など約30人が参加しました。写真上は、市防火委員会の1974年、地域住民の自主的な災害予防活動の実施と防火・防災意識の啓発を目的に設立された。



参加者から質問も

西消防署の職員からは、今回の火災の概要や市内で起きた住宅火災の現状について説明がありました。また火災予防のため、注意喚起のチラシを区内の全町内会に臨時回覧することも報告されました。

参加者からは「万が一火災が起きた場合、避難した人への支援はどのようになっていますか」などの質問も出ていました。その際は各まちづくりセンターなどの活用を検討するなど、地域住民と行政が連携した火災対策について話を進めていきました。

今年はおんらいん開催

28日に「がんと就労」のイベント

「ワーキング・サバ イバース・フォーラム 2021」が2月28日(日)に開かれます。時間は午後1時〜午後3時半。主催は北海道と、ピンクリボン in SAPPORO ます。内容は次の通り。

【講演1】「テレワーク

で変わる！治療と仕事の両立」。講師は株式会社テレワークマネジメント代表取締役の田澤由利さん。【講演2】「がん患者と仕事の現状」。講師は一般社団法人キャンサーケアレンツ理事の永江耕治さん。

講演後は、北海道で「がんと仕事」の課題に

関わっている4人がパネ

ルディスカッションを行い、地域特有の問題などについて語り合います。

参加費無料。YouTube LIVEでの配信となります。参加希望者は「ピンクリボン in SAPPORO」ホームページ(https://pinkribbonapporo.web.fc2.com/#ws2021)の応募フォームから申し込み。お待ちしています。

地域の情報を お寄せください

詳細、問い合わせは FAX 783・2076、Eメール news@xape.jp 編集俱樂部 310「まち

求む！情報！！

* 広告募集中 *

地域に根ざしたミニコミ紙で会社やお店などをPRしませんか？ 格安でご用意しています。

1段 1/3サイズ(36mm×77mm) 1回 3,000円(税別) 3ヵ月以上の場合 1回 2,500円(税別)

詳細は 編集俱樂部 310 ☎783-2076 まで

道新スポーツ

北海道日本ハムファイターズ・コンサドーレ札幌情報満載!!

月ぎめ購読料 3,040円

ご購読のお申込みは最寄の道新販売所まで

道新販売所のスタッフが見守ります!

道新 あんしん サポート

登録無料

ポストに新聞がたまっている状態を、お客様の緊急連絡先にご報告するサービスです。

近いけれど、なかなか会えなくて心配... そんな方々を、道新販売所のスタッフがしっかりと見守ります!

郵便物は毎日届くとは限りませんが、新聞は毎日ご家庭のポストにお届けしています。私たちは、この新聞配達業務を活かして、そのご家庭の見守りをサポートさせていただきます。

あくまで、道新を購読されている方を見守る無料コールサービスであり、救命業務とするものではありません。

札幌市との「見守り事業」にも協力しています

このステッカーが目印です!